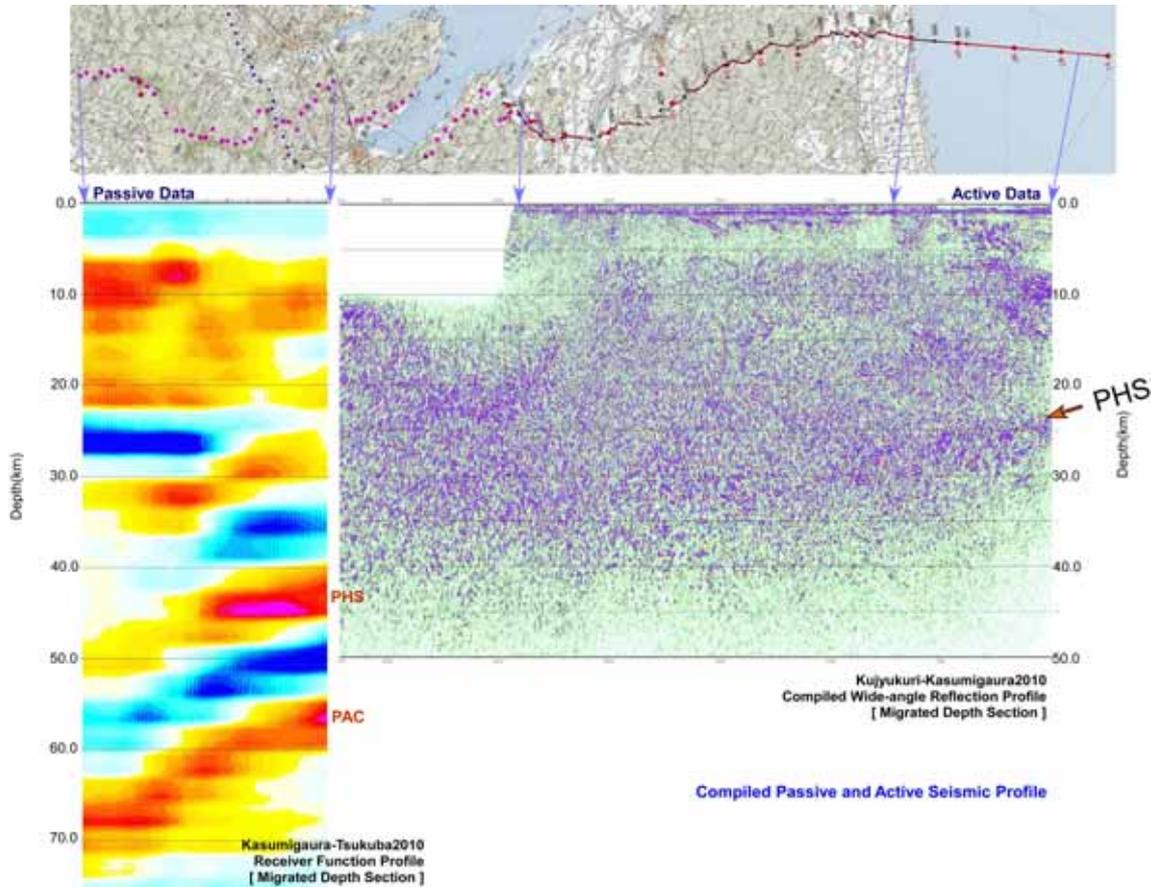


## 九十九里 - つくばのプロファイル ( 3 . 2 参照 )



九十九里-つくば間の反射法地震探査断面(右側)とレシーバ関数解析プロファイル(左側)。反射法地震探査の北西側傾斜のフィリピン海プレート(PHS)由来の反射波群の深部延長で、同様の傾斜のレシーバ関数解析プロファイルでのPS変換面が存在する。この下位の低速度領域は太平洋プレート(PAC)。